

別紙様式

意見交換会実施報告書

平成 29 年 2 月 27 日

登米市議会議長 及川 昌憲 様

第 2 班 代表者 田口政信

1. 意見交換会の概要

開催日時	平成 29 年 1 月 11 日 午後 7 時 ～ 8 時 30 分	
開催場所	米山公民館（視聴覚室）	
出席議員	代表者：田口政信 司会者：浅田修 報告者：伊藤吉浩 記録者：熊谷和弘・及川昌憲	
参加市民数	15 人	
実施内容	議会報告	・議会活動報告について ・常任委員会からの報告
	意見交換	テーマ『コミュニティとの意見交換』 ・参加者の中で女性の方が少なかったこと、若い世代の方が 0 であったことが残念であった。内容については、多種多様な分野に渡り、活発な意見交換ができたと思う。なお、テーマについては、意見交換のテーマにはならなかったのも、もし次回も同様の形でテーマを設定する場合は、よく検討すべきと感じた。

2. 市民の質問・意見等

会場で回答したもの	質 問	(地域活性化) ・米山が活気付く秘策はあるのか。 ⇒三幸学園の近くに住宅を24戸建設する。 (病院) ・市民病院の現状についてどう感じているか。 ⇒医師確保に向け、東北大学寄付講座を設置した。東北医科薬科大学のサテライトセンターにもなっている。市民の皆さんで盛り上げていっていただきたい。 (教育) ・登米市内で不登校の児童、生徒数は何人いるか。 ⇒120人である。 (協働のまちづくり) ・地域のコミュニティや地域の各種グループの活動が鈍くなってきていると感じているが。 ⇒現状について、議会としても調査をしていく。 (意見交換会) ・出席者が少ないことについての考え方は。 ⇒どうすれば多くの方に参加していただくか、今後も調査・研究していく。 (議会運営) ・「議会モニター」「議会サポーター」制度とはどういうことか。 ⇒議会モニターとは市民の代表に委嘱し、意見などをいただくもの。「議会サポーター」とは様々な分野の優れている方に委嘱し、いっしょになって議会の改革を行っていただく方である。
	意 見	特になし
	要 望	(病院) ・市民病院の看護師や医師の態度、対応が悪いとの市民からの声が聞かれる。改善を要望して頂きたい。 ⇒市として対応を講じているところである。市民の皆様の声も直接届けていただきたい。 (教育) ・不登校の児童、生徒を減らすよう、しっかり取り組んで頂きたい。 ⇒取り組みの成果が出ていない状況にある。さらに、しっかり取り組む。 (教育) ・中津山にも児童館をつくってほしい。 ⇒市内の児童館の全体計画について示すよう、議会として提言しているところである。中津山については、関係者の意見などを聞いて対応する。

会場 で 回 答 し て い な い も の		(条例) ・登米市として文化芸術振興条例の制定を検討して頂きたい。 ⇒これから研究させて頂く。 (高齢化対策) ・健康長寿を目的としたグループ作り、グループ化を図ってほしい。 ⇒議会としても健康長寿を重点課題として取り組んでいる。
	提 言	(庁舎建設) ・新庁舎建設のような大きな予算が伴う場合は、市民に対するタウンミーティングやアンケートを実施した後に審議すべきと思うが。 ⇒市民の代表による市民会議を開催するなど、様々な話し合いをしてきた。何もしなかったわけではない。 (議会運営) ・議長の任期が合併以来2年で交代している。4年の任期を全うして、力を発揮して頂きたい。 ⇒議会内でも、この話が出ているところではある。
	()	
	質 問	特になし
	意 見	(職員) ・市役所などでの職員による対応に時間がかかるのをはじめ、全体として職員と市民との距離が以前より遠くなっているように感じている。
	要 望	(議員) ・市民と議員がゆっくり懇談する機会が必要と考える。 (指定管理) ・指定管理の職員の給料を上げてほしい。
	提 言	(病院) ・他自治体の取り組み成功例も参考にして頂きたい。
	()	
	その他 特記事項	